

平成 28 年度

歳入歳出決算補充説明書

地 域 連 携 部

平成 28 年度歳入歳出決算補充説明

平成 28 年度三重県歳入歳出決算のうち、地域連携部所管の事務事業にかかる決算の概要を、お手元の「平成 28 年度三重県歳入歳出決算に関する説明書」によりご説明申し上げます。

平成 28 年度の地域連携部関係の歳入につきましては、

予算現額	81 億 6,197 万円
調定額	72 億 9,830 万 91 円
収入済額	72 億 9,830 万 91 円

となっています。

一方、歳出につきましては、

予算現額	142 億 5,073 万 6,000 円
支出済額	133 億 211 万 1,488 円
翌年度繰越額	6 億 9,024 万 8,000 円
不用額	2 億 5,837 万 6,512 円

となっています。

次に、歳入の詳細につきまして、ご説明申し上げます。

40 頁をご覧ください。

まず、第 7 款「分担金及び負担金」第 2 項「負担金」第 1 目「民生費負担金」のうち当部関係は「災害救助費負担金」であり、予算現額 7 万 4,000 円に対し、調定額、収入済額とも 7 万 3,755 円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
災害救助費負担金	73,755	P43 5 行

次に、48 頁の第 8 款「使用料及び手数料」第 1 項「使用料」第 1 目「総務使用料」のうち当部関係は、次の内訳のとおりです。予算現額 66 万 8,000 円に対し、調定額、収入済額とも 71 万 1,206 円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
土地使用料	234,423	P49 4行
建物使用料	233,028	P49 5行
公園施設使用料	243,755	P49 12行
合 計	711,206	

また、54 頁の第 2 項「手数料」第 1 目「総務手数料」のうち当部関係は、次の内訳のとおりです。予算現額 10 万 2,000 円に対し、調定額、収入済額とも 24 万 4,170 円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
不動産鑑定業登録申請手数料	102,400	P55 5行
政治資金収支報告書交付手数料	141,770	P55 12行
合 計	244,170	

従いまして、第 8 款「使用料及び手数料」といたしましては、予算現額 77 万円に対し、調定額、収入済額とも 95 万 5,376 円となっています。

次に、80 頁の第 9 款「国庫支出金」第 2 項「国庫補助金」第 1 目「総務費補助金」のうち当部関係は、次の内訳のとおりです。予算現額 13 億 1,578 万 2,000 円に対し、調定額、収入済額とも 12 億 2,975 万 4,793 円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
国土調査事業費補助金	143,566,000	P81 5行
社会資本整備総合交付金	919,271,000	P81 10行
地方創生推進交付金	12,337,321	P81 15行
地方創生加速化交付金	59,081,472	P83 1行
地方公共団体情報セキュリティ強化対策費補助金	93,807,000	P83 2行
半島振興広域連携促進事業費補助金	1,692,000	P83 3行
訪日外国人旅行者受入基盤整備事業費補助金	0	P83 4行
合 計	1,229,754,793	

また、104頁の第3項「委託金」第1目「総務費委託金」のうち当部関係は、次の内訳のとおりです。予算現額7億9,067万円に対し、調定額、収入済額とも7億8,923万2,449円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
全国長期水需給計画調査委託金	70,440	P107 2行
自衛官募集事務委託金	565,143	P107 3行
政党助成事務委託金	320,000	P107 4行
在外選挙特別経費委託金	148,928	P107 6行
参議院議員選挙委託金	782,105,938	P107 8行
参議院議員選挙臨時啓発委託金	4,208,000	P107 9行
参議院議員選挙開票速報委託金	1,814,000	P107 10行
合 計	789,232,449	

従いまして、第9款「国庫支出金」といたしましては、予算現額21億645万2,000円に対し、調定額、収入済額とも20億1,898万7,242円となっています。

次に、116頁の第10款「財産収入」第1項「財産運用収入」第1目「財産貸付収入」のうち当部関係は、次の内訳のとおりです。予算現額1億3,835万8,000円に対し、調定額、収入済額とも1億3,837万33円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
地所貸下料	133,253,489	P117 4行
物品貸下料	5,116,544	P117 6行
合 計	138,370,033	

また、同頁の第2目「利子及び配当金」のうち当部関係は、次の内訳のとおりです。予算現額 167 万 4,000 円に対し、調定額、収入済額とも 168 万 1,245 円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
利子収入	778,745	P117 8行
配当金収入	902,500	P117 9行
合 計	1,681,245	

また、同頁の第2項「財産売払収入」第2目「物品売払収入」のうち当部関係は、予算現額 0 円に対し、調定額、収入済額とも 1 万 1,880 円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
物品売払収入	11,880	P117 16行

従いまして、第10款「財産収入」といたしましては、予算現額 1 億 4,003 万 2,000 円に対し、調定額、収入済額とも 1 億 4,006 万 3,158 円となっています。

次に、120 頁の第11款「寄附金」第1項「寄附金」第8目「総務費寄附金」のうち当部関係は「スポーツ推進費寄附金」であり、予算現額 840 万 5,000 円に対し、調定額、収入済額とも 834 万 5,000 円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
スポーツ推進費寄附金	8,345,000	P121 12行

次に、124 頁の第 12 款「繰入金」第 1 項「特別会計繰入金」第 1 目「他会計繰入金」のうち当部関係は、予算現額 5 億 3,386 万 6,000 円に対し、調定額、収入済額とも 5 億 2,883 万 8,965 円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
他会計繰入金	528,838,965	P125 4行

また、同頁の第 2 項「基金繰入金」第 1 目「基金繰入金」のうち当部関係は、予算現額 3 億 6,260 万 7,000 円に対し、調定額、収入済額とも 3 億 4,114 万 9,734 円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
基金繰入金	341,149,734	P125 7行

次に、126 頁の第 13 款「繰越金」第 1 項「繰越金」第 1 目「繰越金」のうち当部関係は、予算現額、調定額、収入済額とも 1,938 万 4,000 円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
繰越金	19,384,000	P127 4行

次に、128 頁の第 14 款「諸収入」第 4 項「貸付金元利収入」第 21 目「市町の地域力支援資金貸付金元利収入」は、予算現額 2 億 3,057 万円に対し、調定額、収入済額とも 2 億 3,057 万 438 円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
市町の地域力支援資金貸付金元利収入	230,570,438	P131 14行

また、132 頁の第 23 目「木曾三川水源造成公社貸付金元利収入」は、予算現額、調定額、収入済額とも 633 万 7,000 円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
木曾三川水源造成公社貸付金元利収入	6,337,000	P133 2行

また、134頁の第5項「受託事業収入」第1目「総務関係受託事業収入」のうち当部関係は「地方公共団体金融機構受託事業収入」であり、予算現額、調定額、収入済額とも89万1,000円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
地方公共団体金融機構受託事業収入	891,000	P135 3行

また、136頁の第6項「収益事業収入」第1目「宝くじ収入」のうち当部関係は、予算現額7億4,295万3,000円に対し、調定額、収入済額とも7億4,279万7,765円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
宝くじ収入	742,797,765	P139 2行

また、138頁の第8項「雑入」第2目「雑入」のうち当部関係は、次の内訳のとおりです。予算現額2億4,962万9,000円に対し、調定額、収入済額とも2億4,790万6,658円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
木曾岬干拓地維持管理負担収入	4,918,061	P139 10行
雑入	10,677,097	P141 6行
広告収入	1,602,500	P141 9行
スポーツ振興くじ助成金収入	13,846,000	P141 10行
ネーミングライツ料	10,000,000	P141 13行
三重県地域交通体系整備基金市町負担金収入	206,863,000	P141 15行
合 計	247,906,658	

従いまして、第14款「諸収入」といたしましては、予算現額12億3,038万円に対し、調定額、収入済額とも12億2,850万2,861円となっています。

次に、144 頁の第 15 款「県債」第 1 項「県債」第 1 目「総務債」のうち当部関係は、次の内訳のとおりです。予算現額 37 億 6,000 万円に対し、調定額、収入済額とも 30 億 1,200 万円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
木曾岬干拓地整備事業費充当	660,000,000	P145 5行
情報ネットワーク維持管理費充当	7,000,000	P145 7行
県営総合競技場事業費充当	1,931,000,000	P145 8行
県営鈴鹿スポーツガーデン事業費充当	86,000,000	P145 9行
特定振興地域推進事業費充当	40,000,000	P145 15行
セキュリティ対策推進事業費充当	109,000,000	P147 3行
電子県庁総合システム運用管理費充当	49,000,000	P147 4行
県営ライフル射撃場事業費充当	23,000,000	P147 6行
熊野古道センター運営事業費充当	0	P147 14行
鉄道利便性・安全性確保等対策事業費充当	107,000,000	P147 15行
合 計	3,012,000,000	

続きまして、歳出の詳細につきましてご説明申し上げます。

まず、212 頁の第 2 款「総務費」第 6 項「地域振興費」ですが、

予算現額 85 億 1,739 万 4,000 円

支出済額 82 億 9,023 万 4,142 円

翌年度繰越額 2,948 万 2,000 円

不用額 1 億 9,767 万 7,858 円

となっています。

同頁の第 1 目「地域振興費」は、予算現額 41 億 3,444 万 1,000 円に対し、支出済額 40 億 6,749 万 5,386 円、翌年度繰越額 1,597 万 6,000 円、不用額 5,096 万 9,614 円となっています。

支出済額の主なものは、職員の人件費、木曾岬干拓地の整備等に要した経費、三重県立熊野古道センターの管理及び紀南中核的交流施設の整備等に要した経費で、その内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額（円）	説明
給与費	2,648,386,277	職員の人件費
木曾岬干拓地整備事業費	720,756,645	木曾岬干拓地の整備等に要した経費
東紀州地域集客交流推進事業費	353,373,280	三重県立熊野古道センターの管理及び紀南中核的交流施設の整備等に要した経費
特定振興地域推進費	78,904,259	大仏山地域散策路等整備に要した経費
地方連絡調整費	46,739,209	各地域防災総合事務所・地域活性化局における連絡調整に要した経費
地方拠点都市地域振興事業費	32,435,728	三重県立ゆめドームうえのの管理等に要した経費
世界遺産熊野古道対策推進事業費	32,104,723	熊野古道活用促進事業等に要した経費
移住促進事業費	32,067,127	移住促進情報発信拠点運営事業等に要した経費
その他	122,728,138	「南部地域活性化事業費」、「地域づくり調整事業費」、「地域連携費」など
合計	4,067,495,386	

なお、翌年度繰越額は「東紀州地域集客交流推進事業費」の1,597万6,000円であり、国の平成28年度補正予算を受けて実施する事業の完了が平成29年度になることによるものです。

また、不用額の主なものは、「過疎・離島等振興対策費」の1,359万5,552円で、離島航路支援事業費の補助金の執行残によるものです。

また、216頁の第2目「市町振興費」は、予算現額9億4,289万1,000円に対し、支出済額9億4,220万5,279円、不用額68万5,721円となっています。

支出済額の主なものは、市町村振興宝くじの収益金相当額を公益財団法人三重県市町村振興協会に交付した「市町村振興事業基金交付金」、県条例により市町に権限移譲された知事の権限に属する許可等の事務の執行について市町に交付した「特例処理事務交付金」等、市町振興を円滑に推進するための各種事業に要した経費で、その内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額（円）	説明
市町村振興事業基金交付金	736,610,765	市町村振興宝くじの収益金相当額を公益財団法人三重県市町村振興協会に交付した経費
特例処理事務交付金	128,336,000	県条例により市町に権限移譲された知事の権限に属する許可等の事務の執行について市町に交付した経費
市町振興費	76,693,371	市町の行財税政事務への助言、支援等及び住民基本台帳ネットワークシステムの運用管理業務等に要した経費
自衛官募集事務費	565,143	自衛官募集に係る印刷物作成等に要した経費
合計	942,205,279	

また、216 頁の第 3 目「情報対策費」は、予算現額 10 億 4,998 万 3,000 円に対し、支出済額 9 億 1,287 万 3,353 円、不用額 1 億 3,710 万 9,647 円となっています。

支出済額の主なものは、三重県情報ネットワーク維持管理、セキュリティ対策、電子県庁総合システム運用管理等に要した経費で、その内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額（円）	説明
情報ネットワーク及び行政情報システムの整備と適正な運用事業費	805,398,899	三重県情報ネットワーク維持管理及びセキュリティ対策、電子県庁総合システム運用管理費等に要した経費
最適な I T 利活用を実現するための仕組みの確立事業費	54,816,516	I T 調達・管理コストの適正化を推進するため、中小システム統合サーバの運用や C I O 補佐業務の委託等に要した経費
地域情報化の推進事業費	28,069,438	公的個人認証サービスの運用等に要した経費
I T を利活用した行政サービスの提供事業費	24,588,500	電子申請・届出システム、G I S（地理情報システム）等の県民サービスの提供に要した経費
合計	912,873,353	

なお、不用額の主なものは、「情報ネットワーク及び行政情報システムの整備と適正な運用事業費」の1億3,318万2,101円で、セキュリティ対策推進事業費において、前年度からの繰越事業であったため、事業費の減額について、補正予算で対応することができなかったことによるものです。

また、218頁の第4目「交通政策費」は、予算現額8億5,997万7,000円に対し、支出済額8億5,214万5,167円、不用額783万1,833円となっています。

支出済額の主なものは、地域交通体系整備基金積立金、伊勢鉄道基盤強化等対策事業、地方バス路線の維持のための補助金、地方鉄道の安全性の向上等を図るための補助金等、県内の交通政策の推進にかかる各種事業に要した経費で、その内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額(円)	説明
広域鉄道維持確保対策事業費	425,982,914	地域交通体系整備基金積立金及び伊勢鉄道基盤強化等対策事業に要した経費
生活交通活性化促進事業費	404,528,498	地方バス路線の維持のための補助金や地方鉄道の安全性の向上等を図るための補助金等に要した経費
航空ネットワーク形成事業費	16,396,190	2本目滑走路の早期整備を目指し、中部国際空港の機能強化や利用促進等に要した経費
その他	5,237,565	「高速鉄道ネットワーク形成事業費」、「鉄道活性化促進事業費」、「モビリティ・マネジメント推進事業費」
合計	852,145,167	

また、同頁の第5目「資源対策費」は、予算現額15億3,010万2,000円に対し、支出済額15億1,551万4,957円、翌年度繰越額1,350万6,000円、不用額108万1,043円です。

支出済額の主なものは、長良川河口堰償還金、地籍調査及び地価調査等に要した経費で、その内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額（円）	説明
水資源確保対策事業費	1,265,885,288	長良川河口堰償還金等に要した経費
県土基礎調査推進事業費	246,988,064	県土の計画的な利用を促進するための地籍調査や地価調査等に要した経費
県土有効利用事業費	2,641,605	三重県国土利用計画の管理運営や市町が行う土地取引規制事務等に対する交付金等に要した経費
合計	1,515,514,957	

なお、翌年度繰越額は「県土基礎調査推進事業費」の1,350万6,000円であり、国の平成28年度補正予算を受けて実施する事業の完了が平成29年度になることによるものです。

次に、220頁の第7項「選挙費」ですが、

予算現額 8億4,913万8,000円

支出済額 8億4,446万975円

不用額 467万7,025円

となっています。

同頁の第1目「選挙管理委員会費」は、予算現額4,434万9,000円に対し、支出済額4,372万312円、不用額62万8,688円となっています。

支出済額の主なものは、選挙管理委員会委員報酬及び書記の人件費等に要した経費で、その内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額（円）	説明
選挙管理委員会総務費	43,400,312	選挙管理委員会委員報酬及び書記の人件費等に要した経費
政党助成費	320,000	政党助成法に基づき、政党の政党交付金の使途報告に関する事務の一部を国から受託した経費
合計	43,720,312	

また、222 頁の第 2 目「選挙啓発費」は、予算現額 262 万 9,000 円に対し、支出済額 254 万 7,493 円、不用額 8 万 1,507 円で、支出済額は、明るい選挙を推進するための常時啓発に要した経費です。

事業名	支出済額（円）	説明
明るい選挙推進費	2,547,493	明るい選挙を推進するための常時啓発に要した経費

また、同頁の第 3 目「在外選挙費」は、予算現額 21 万 6,000 円に対し、支出済額 14 万 8,928 円、不用額 6 万 7,072 円で、在外選挙人名簿への登録に要する経費を市町に交付したものです。

事業名	支出済額（円）	説明
在外選挙特別経費	148,928	在外選挙人名簿への登録に要する経費を市町に交付した経費

また、同頁の第 6 目「参議院議員選挙費」は、予算現額 7 億 8,922 万 7,000 円に対し、支出済額 7 億 8,810 万 1,807 円、不用額 112 万 5,193 円となっています。

支出済額の主なものは、参議院議員選挙にかかる事務経費及び市町への交付金等で、その内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額（円）	説明
参議院議員選挙費	783,893,807	事務経費及び市町への交付金など参議院議員選挙に要した経費
参議院議員選挙臨時啓発費	4,208,000	参議院議員選挙を執行するための臨時啓発に要した経費
合計	788,101,807	

また、224 頁の第 7 目「海区漁業調整委員選挙費」は、予算現額 811 万 2,000 円に対し、支出済額 789 万 2,670 円、不用額 21 万 9,330 円で、支出済額は、海区漁業調整委員選挙にかかる事務経費及び市町への交付金等です。

事業名	支出済額 (円)	説明
海区漁業調整委員選挙費	7,892,670	事務経費及び市町への交付金など海区漁業調整委員選挙に要した経費

また、226 頁の第 8 目「県議会議員補欠選挙費」は、予算現額 460 万 5,000 円に対し、支出済額 204 万 9,765 円、不用額 255 万 5,235 円で、支出済額は、県議会議員補欠選挙にかかる事務経費及び市町への交付金等です。

事業名	支出済額 (円)	説明
県議会議員補欠選挙費	2,049,765	事務経費及び市町への交付金など県議会議員補欠選挙に要した経費

次に、236 頁の第 12 項「スポーツ推進費」ですが、

予算現額	48 億 8,420 万 4,000 円
支出済額	41 億 6,741 万 6,371 円
翌年度繰越額	6 億 6,076 万 6,000 円
不用額	5,602 万 1,629 円

となっています。

同頁の第 1 目「スポーツ推進費」は、予算現額 7 億 9,404 万 1,000 円に対し、支出済額 7 億 7,658 万 7,101 円、不用額 1,745 万 3,899 円となっています。

支出済額の主なものは、競技力向上対策、国民体育大会への選手派遣、体育スポーツ振興基金積立金、地域スポーツの推進等に要した経費で、その内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額（円）	説明
競技力向上対策事業費	334,769,956	競技力向上対策、国民体育大会への選手派遣等に要した経費
体育スポーツ振興基金積立金	270,799,891	体育スポーツ振興基金積立金への積み立て
地域スポーツ推進事業費	70,395,064	スポーツ関係団体の活性化、地域スポーツイベントの開催、総合型地域スポーツクラブの育成及び広域スポーツセンターの運営等に要した経費
三重県国民体育大会運営基金積立金	50,609,844	三重県国民体育大会運営基金積立金への積み立て
第76回国民体育大会開催準備事業費	50,012,346	第76回国民体育大会の開催に向けた準備委員会に対する負担金等に要した経費
合計	776,587,101	

なお、不用額の主なものは、「競技力向上対策事業費」の1,049万8,044円で、競技力向上対策事業の負担金、委託料の精算に伴う減等によるものです。

また、238頁の第2目「スポーツ施設費」は、予算現額40億9,016万3,000円に対し、支出済額33億9,082万9,270円、翌年度繰越額6億6,076万6,000円、不用額3,856万7,730円となっています。

支出済額の主なものは、三重交通Gスポーツの杜 鈴鹿、三重交通Gスポーツの杜 伊勢等の施設整備及び維持管理等に要した経費です。

事業名	支出済額（円）	説明
スポーツ施設整備運営費	3,390,829,270	三重交通Gスポーツの杜 鈴鹿、三重交通Gスポーツの杜 伊勢、県営松阪野球場、県営ライフル射撃場の施設整備及び維持管理、新三重武道館整備費補助金等に要した経費

なお、翌年度繰越額は、「スポーツ施設整備運営費」の6億6,076万6,000円であり、三重交通G スポーツの杜 伊勢陸上競技場整備に伴って生じた残土の処分及び県営ライフル射撃場整備にあたり境界確定に不測の日数を要したことによるものです。

また、不用額は、「スポーツ施設整備運営費」の3,856万7,730円で、三重交通G スポーツの杜 鈴鹿、三重交通G スポーツの杜 伊勢及び県営ライフル射撃場にかかる整備費の執行残等によるものです。

以上をもちまして、地域連携部関係の平成28年度歳入歳出決算の概要説明を終わらせていただきます。

何とぞ、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。